

一般社団法人 日本環境教育学会 第3回 3月研究集会（関東）

学習院大学（JR 山手線目白駅下車）
（東京都豊島区目白 1-5-1）



一般社団法人
日本環境教育学会
The Japanese Society for Environmental Education

北1号館

3階

308教室

2020年3月8日（日）

10:00~16:15（9:30 受付）

本学会が設置する常設・特設研究会を中心に、学会員の研究活動の活性化に向けて開催します。
午前中パネルトークのテーマ：

「レジリエンス（resilience）」を環境教育の視点で考える

近年頻発する自然災害を中心に、「レジリエンス」をどのように考えるか、一つの教育課題になっています。こうした観点で、環境教育の過去を振り返り、現在を見通し、そして未来を描くこと、そして持続可能な社会づくりに向けて、本学会が設置する常設・特設研究会に関するプロジェクトメンバーをパネリストとして、研究活動を広く共有することを目的に開催します。

～スケジュール～

- 10:00 全体会 北1号館 308教室
開会の挨拶 朝岡幸彦 学会長（東京農工大学）
10:05 企画の趣旨説明 研究委員会
10:10 環境教育としてのレジリエンス
阿部 治 研究委員長（立教大学）
10:30 パネル・リレートーク

「レジリエンス（resilience）」を環境教育の視点で考える

コーディネーター：岩本 泰 研究副委員長（東海大学）

パネリスト：

- 古里 貴士 公害教育研究会（東海大学）
田開 寛太郎 「原発事故後の福島を考える」研究会
（松本大学）
秦 範子 環境教育国際共同研究会（都留文科大学）
中口 毅博 環境教育プログラムの評価研究会
（芝浦工業大学）
高橋 正弘 「SDGsの教育」研究会（大正大学）

12:40 昼食・休憩

研究会ポスター報告会

13:40 研究会分科会（公害教育・国際共同・評価）

<教室は、当日ご案内します>

16:10 閉会

学校周辺図



事前申し込み不要／当日参加可／参加無料

主催：一般社団法人 日本環境教育学会